668
1.10.-2

要望書第 3 号

持参

令和２年度森林・林業施策および「こんぜの里」周辺整備に関する要望書

令和元年１０月２日

栗東市内森林組合連絡協議会

令和２年度予算要望書

森林は、木材の生産供給はもとより水源涵養、災害防止・国土保全、地球温暖化防止など多くの機能を有し、私たちが安全・安心な生活をしていく上において重要な役割を果たしています。

近年、異常気象ともいわれる集中豪雨により、山林の崩壊や土砂の流出等甚大な災害が全国的に多発しています。

一方、森林を取り巻く環境は、木材価格の低落により林業経営が成り立たなくなって久しく、この間、担い手の不足や経営意欲の低下等深刻な状況を招き、間伐等適切な管理ができていない森林面積が増加しています。

こうした状況を踏まえ、貴市におかれましては、本年５月から施行された「森林経営管理法」に基づき、森林所有者と森林組合との仲介役となって、また、森林環境譲与税を有効に活用いただき、年次計画的な民有林の境界明確化作業の推進と併せて、放置林の間伐等の森林整備を積極的に促進していただきますよう要望いたします。

以下、各森林組合から個別に要望いたしますので、予算措置について特段のご配慮を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1．　金勝生産森林組合

1）　森林管理マニュアルについて

永年の懸案事項でありました森林管理マニュアルを今年度作成させていただきました。事業委託先である滋賀南部森林組合との協同の下、SGEC 森林認証、J－クレジットの取組を勘案し、適正な森林整備をしてまいります。

栗東市の癒しのスポットとして今後とも市民の皆様にその景観を楽しんでいただくべく、地域の環境整備を進めていただきたくお願い申し上げます。

2）　Ｊ一クレジットの取組について

Ｊ－クレジット制度は、省エネルギー機器の導入や森林経営などの取組による、ＣＯ２などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。金勝生産森林組合では、県のご指導により国の補助金を受けて、H29 年 3 月に 151ｔを創出、発行する事が出来ました。昨年１２月に追加認証審査を受けました。プラス 520ｔ分のＪ－クレジットを創出いたしました。現在、日本電気硝子（株）を始め１０数社にご理解いただき 213ｔを販売することができ、新しいビジネスモデルとして確立することができました。今後は地元の企業を始め道の駅こんぜの里、フォレストアドベンチャー来客者等に、環境貢献としてクレジットの活用を提案してその実現に向けて努力して参りますので、更なる行政のご支援をお願い致します。

3）　認証材の流通と利用の拡大

金勝生産森林組合では平成 23 年度に滋賀県で初めてのＳＧＥＣ森林認証を取得し、H28 年 8 月に 5 年間の更新審査を受け延長が認められました。この間、認証材として毎年甲賀市場へ出荷しており、市場では他の一般材と分別され、ユーザーから一定の評価を受けるようになってまいりました。一昨年 3 月には、新国立競技場建設用材として約 80 ㎥出荷いたしました。また、ＪＡ金勝支店の新築用材として注文を受け、現在竣工間近であります。

4）　栗東きょうどう夢の森プロジェクトの推進について

金勝生産森林組合では平成21年から環境に優しい低炭素構築社会を目指した、栗東商工会とのパートナー協定も 10 年目を迎え、あらためて各企業の協賛に感謝を申し上げるところでございます。引き続き、協賛企業のご理解を得ながら森林整備を進めてまいります。更なるご支援をいただきたくお願い致します。

5）　間伐材の未利用材の利用促進について

技術の進展により新しい集成材としてＣＬＴの開発がなされ、その優れた性能により全国的にその利用促進がなされようとしています。国産材の需給率改善と、低迷している森林整備が図れることになり大変喜ばしいことであります。当市におきましても民間企業による社屋建築がなされております。今後は公共建築物におけるＣＬＴ利用につきまして、ぜひご採用頂きたくお願い致します。

6）　森林活用と地域活性化について

フォレストアドベンチャーが金勝生産森林組合所有林内でH29年７月にオープンいたし２年経過いたしました。さらに幼児向けの新たなコースが建設された結果、実績が目標を上回っていると聞いております。
土地所有者として、この企業の順調な発展を祈念するとともに、森遊館初め多くの既存施設への来客の増加、雇用の場の確保など地域発展に寄与するものと考えております。さらに湖南アルプスを利用したトレイルランニングコースの開催が大津市側で企画されましたが、その基地は栗東市側がベストであると考えます。市当局におかれましても、当地域の活性化のための総合的な施策を共に構築していくことがより一層重要と考えます。一段のご理解をいただきますようお願い致します。

7）　切り捨て間伐及び枝打ち等の推進協力について

森林・林業再生プランが施行され８年、補助制度が大きく変わり搬出間伐に特化され、しかも林班単位での集約化が義務付けられており、従前の小規模単位での森林整備には補助制度がないことから、小規模森林は放置林化している。従来の育林事業への支援のほか、切り捨て間伐及び枝打ちの推進に栗東市独自の支援をお願いします。

8）　獣害防止対策について

７年前より獣害対策にはいろいろな対策を講じて頂いておりますがまだまだ被害は増加しております。被害防止対策と併せて根本的に鹿や猪の頭数を減らす対策を県等関係機関と協力して早急に実施してください。

9）　放置林防止対策境界明確化事業の推進について

放置林防止対策境界明確化事業による境界確認は、森林施業を行う上において大変重要なことであり、平成 24 年度観音寺地区より実施し 26 年度からは成谷地区で実施、昨年度より東坂地区を計画しております。
今年度より森林譲与税の創設に伴い、その業務が県より栗東市として移管されました。引き続き栗東市として、その円滑な事務処理及び財政支

援をお願いします。

１０）なら枯れの被害について

栗東市にも多くなってまいりましたが、被害木は２年目に簡単に折れて落下するため林道沿いにおいては、人身事故につながる危険性が高くその対策をお願いします。

１１）桜のテングス病枝除去及び周辺の環境整備について

桜のテングス病枝除去につきましては毎年、当組合役員において実施しておりますが、老齢化による枯れ死と周辺の植生林の成長に伴い衰退し、特に林道沿いの桜の木については伐倒せざるを得ない現状であります。ご指示をおねがいいたします。

２．　蜂屋生産森林組合

１）蜂屋山の環境整備について

蜂屋山において、国費による作業用道路の新設をいただき、作業車の活動範囲が広がり喜んでおります。

しかしながら、担い手の高齢化が進み間伐や枝打ちなど専門業者に委託せざるを得ない傾向にありますので、組合経営の負担軽減から専門業者に委託する一部補助をお願いします。

３．滋賀南部森林組合（こんぜの里周辺施設）

自然豊かな金勝山を背景とし眼下に琵琶湖を一望できる「こんぜの里」は、市民のレクリエーション、保健休養の場として広く利用されています。

一方、道の駅およびバンガロー村は整備後２７年、森遊館は２０年、未来館は再整備後１１年を経過し、各施設・設備とも老朽化が進み全面的な改修の時期を迎えております。利用者数が漸減する中で、新たなホームページの作成等ＰＲを強化するとともに、固定費や運営経費の節減等に努めていますが、経営は厳しい状況にあります。なお、令和２年度末には指定管理の期限を迎えます。

つきましては、早急に専門家による施設の調査・点検を実施していただき、将来展望に立って今後の「こんぜの里」の施設全体のあり方について、ご検討いただきますよう要望いたします。

【各施設の要望】

1）　道の駅　　　　　　　（全計 2,379 千円）

① 食堂エアコンの取替え
　老朽化（２７年経過）により、２台中の１台が故障したため

② 食堂屋根の点検・補修（見積不可）
　食堂の天井部から雨漏れがするため

③ 多機能トイレにオムツ替台の新設
　利用者からオムツ交換場所の設置要望があるため　　　写真１

④ 直売場照明器具のＬＥＤ化
　水銀灯をＬＥＤに交換し照度を確保するため　　　写真２

⑤ 大型エアコンの更新
　地元野菜等販売スペースの大型エアコン（２７年経過）の冷房効率が低下しているため　　　写真３

2）　森遊館（森林体験交流センター）　　　（全計 3,447 千円）

① エアコンの更新
　女性風呂脱衣場エアコン（２０年経過）の冷房効率が低下しているため

② 浴槽の補修工事
　女性風呂の浴槽内モルタルが欠落しているため　　　写真４

③ 畳の表替え
　畳表がすり減り、色あせが激しく醜くなっているため
　　和室：あせび・あやめ　　２４畳　　　写真５

④ 厨房冷凍庫の更新
　２７年経過し、異常音、冷凍効率が低下しているため

⑤ エアコンの更新
　１９年経過し、騒音が激しく冷房効率が悪いため
　　和室：やまざくら、やまつつじ

3）　バンガロー村　　　　（全計 3,662 千円）

① 管理棟デッキ床張替
　デッキ床の露天部分が腐食し危険な状態にあるため　　　写真６

② 洋式シャワートイレ化
　シャワートイレ化できていないため（管理棟・バンガロー９棟）

③ 管理棟玄関スロープのバリアフリー化
　デッキ利用者が車椅子でトイレ使用時に支障があるため　　　写真７

④ バンガロー屋根瓦の補修
　　瓦の破損、ズレが生じているため（ローズ）　　　　　　　　写真８
⑤ バンガロー外壁の塗装
　　経年劣化（築２７年）によるため（チューリップ）　　　　　写真９

４）　森の未来館（自然体験学習 センター）　（全計 4,649 千円）

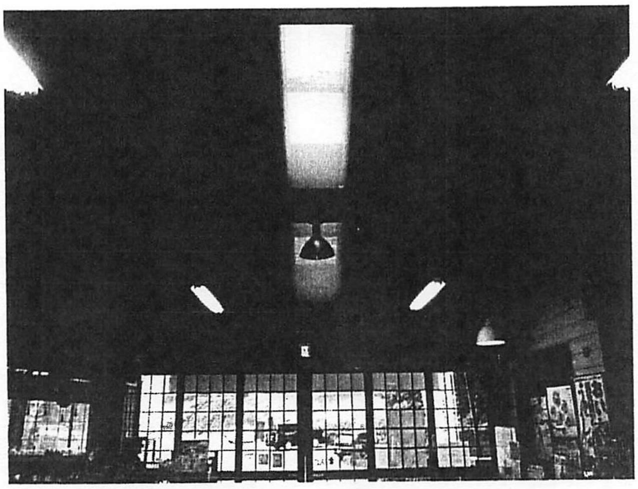
① 共同トイレの洋式シャワー化
　　１階、２階の男女各共同トイレに各々１ケ所設置（合計４か所）
② 各部屋のエアコン更新、畳の交換
　　経年劣化により全室更新・交換の時期にある
　　　　　　　エアコン（２階６室）　　　　　　　　　　写真10.
　　　　　　　畳替え　（２階８室）
③ 談話室の窓用カーテンの交換
　　１１年経過し汚損が目立つため　　　　　　　　　　　　　写真11.

写真１

自然活用総合管理棟（道の駅）

多機能トイレにオムツ替え台の設置
利用者からの要望がある

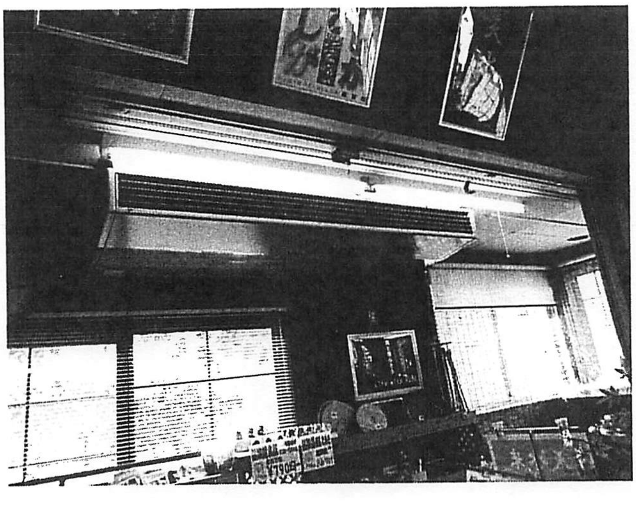
写真２



自然活用総合管理棟（道の駅）

道の駅売店の照度不足の解消
蛍光灯の増設（中程吊り下げ）
冬季間には夕方にうす暗くなる

写真３



自然活用総合管理棟（道の駅）

売店設置の大型エアコンの冷房効率が悪く 27 年経過しており電気効率も悪く故障が危惧される

写真4

森林体験交流センター（森遊館）

女性風呂の浴槽内からモルタルの
欠落（目地から砂がボロボロと落ち）

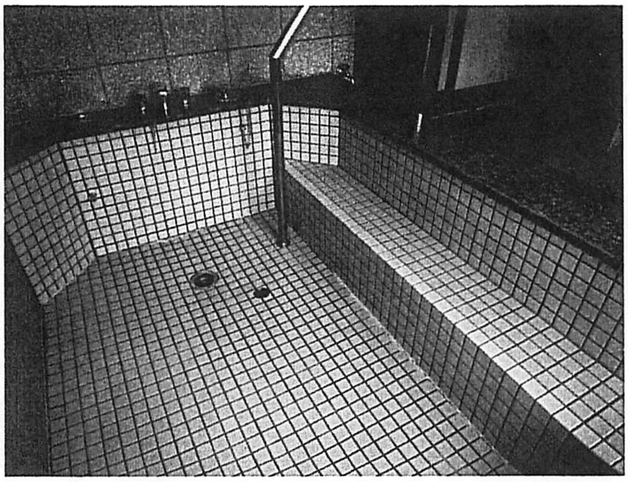


写真5

森林体験交流センター（森遊館）

客室（あせび・あやめ他）
畳が擦り減り、色あせが著しい

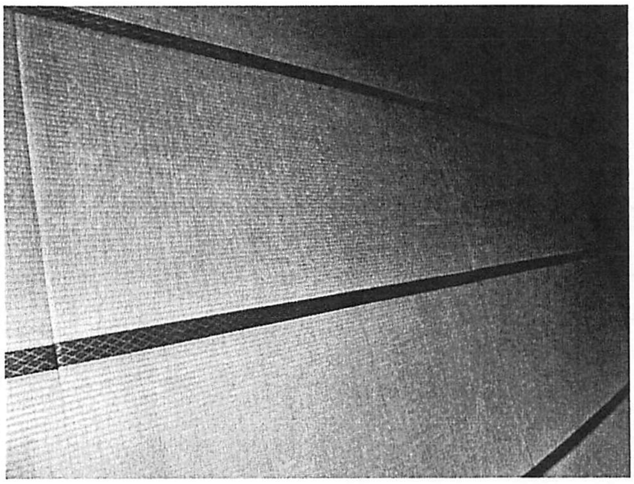


写真6

バンガロー村

管理棟デッキの床板張替え
屋根の無い屋外デッキの損傷が著しく
腐食があり危険である

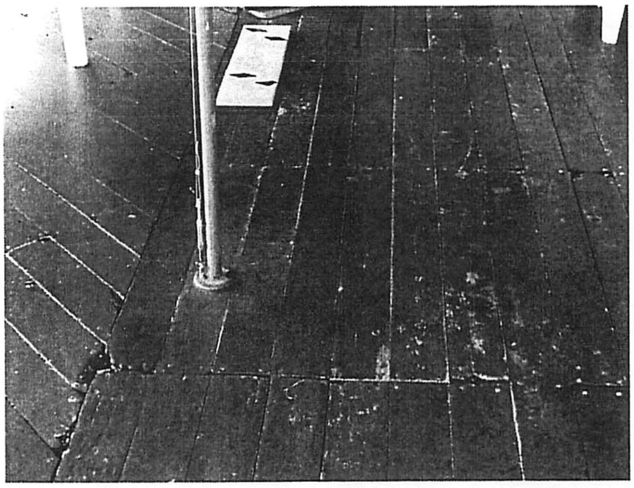


写真7

バンガロー村

管理棟玄関の段差があり車椅子では
単独で使用できない

写真8

バンガロー村（ローズ棟）

屋根瓦の補修
瓦の破損、ズレが生じている。雨漏れ
の危険性がある

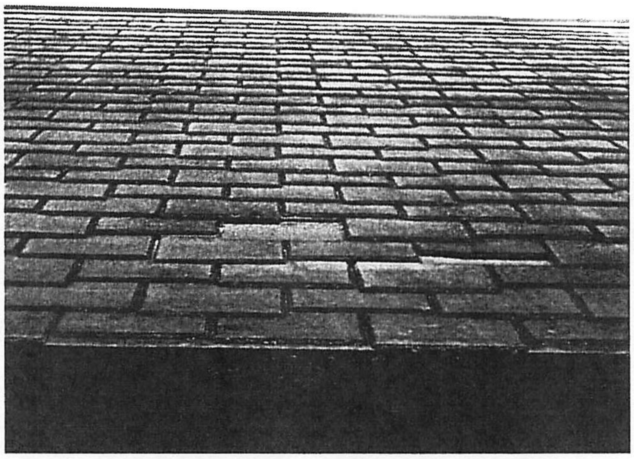


写真9

バンガロー村

外壁の塗装及び屋根の葺き替え
経年劣化により（築27年）による

写真 10

自然体験学習センター（森の未来館）

各部屋のエアコンの更換及び畳の更換
経年劣化により全室の更換の時期にある。(2階の 7 室の更換）

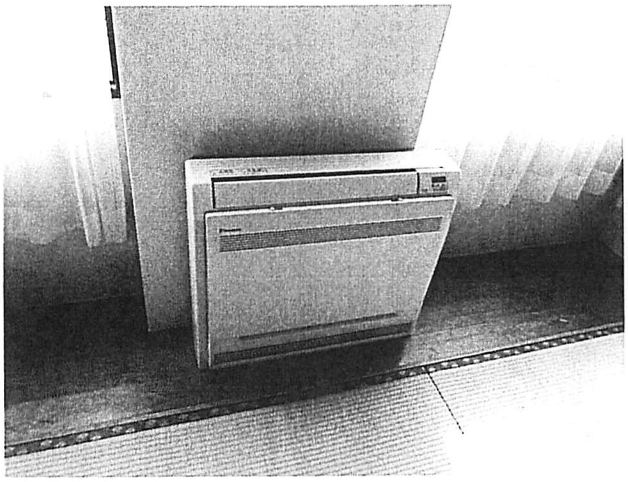
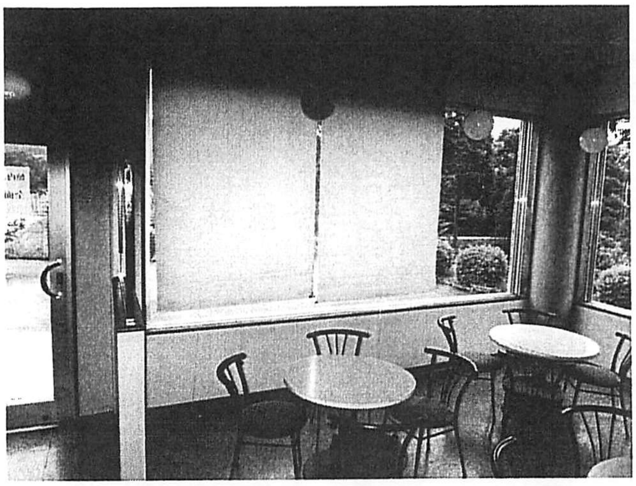


写真 11

自然体験学習センター（森の未来館）

談話室のロールカーテンの更換
日赤山荘から譲り受けた後も交換していないためシミや擦り切れがある



栗東市長

野 村　昌 弘 様

栗東市議会議長

藤 田　啓 仁 様

令和１年１０月２日

栗東市内森林組合連絡協議会

滋 賀 南 部 森 林 組 合

代表理事組合長　相 井　忠 良

金 勝 生 産 森 林 組 合

組合長理事　澤　幸 司

蜂 屋 生 産 森 林 組 合

組合長理事　高 田　登